

シーシーエス、日本初の「フィリップス LED ホルティ・パートナー」として 「GreenPower LED」を本格販売へ ～フィリップスの植物育成用 LED 照明で最適な光環境を提供～

シーシーエス株式会社（本社：京都市上京区、代表執行役社長：各務嘉郎、以下 シーシーエス）は、日本初の「フィリップス LED ホルティ・パートナー（Philips LED Horti Partner）*」として、ロイヤル フィリップス エレクトロニクス(Koninklijke Philips Electronics N.V.、以下 フィリップス)の植物育成用 LED 照明の販売を本格化します。

シーシーエスは、フィリップスが世界的に展開する植物育成用 LED 照明「GreenPower LED（グリーンパワーLED）」シリーズの拡販により、大学等研究機関や植物工場での研究で培った植物育成に関する専門的な光のノウハウを活かし、日本の生産者や植物工場にとって最適な光環境を提供します。

オランダに本社をおくフィリップスは、農業大国オランダで培った最先端の施設園芸用照明技術と豊富なノウハウを基に、約5年前から「GreenPower LED」シリーズを販売し、欧米を中心に、すでに100件以上の生産者や植物工場、研究機関で実績をあげています。

日本でも昨年秋から「GreenPower LED」の発売を開始し、日本市場におけるニーズに応えることで、販売を拡大するためにパートナーシップを模索してきました。

シーシーエスは、欧米を中心に数多くの実績を持つフィリップスとパートナーシップを組むことにより、両社が蓄積してきたノウハウを活かし、東日本大震災以降、食に対する安全性や作物の安定供給という観点から高まる植物工場等への需要に対応します。

* フィリップス LED ホルティ・パートナー（Philips LED Horti Partner）について
施設園芸における植物育成用 LED 照明の正しく効果的な導入と、お客様である生産者の目標達成サポートを目的として、フィリップスが独自に制定したパートナーシップ制度に基づくフィリップスの販売店です。フィリップスは、世界各国で異なる施設園芸環境や要件、課題に応えるため、その国に根付いた植物育成のノウハウ保有者を「フィリップス LED ホルティ・パートナー」とし、それを通じて、施設園芸者に対して、フィリップスの LED 照明を販売するだけでなく、作物や植物の育成に最適な“光のレシピ”提案や技術サポートを行います。



株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン ライティング事業部 事業部長の岸 和紀氏は、「日本の植物工場に関する知見を持つシーシーエス株式会社のネットワークとノウハウに期待しています。今後もフィリップスは“フィリップス LED ホルティ・パートナー”を強化し、日本の新しい施設園芸の可能性をサポートしていきたいと考えています」と述べています。

シーシーエス株式会社 新規事業部門担当執行役員の大西 浩之は、「オランダの最先端の施設園芸用照明技術を持つフィリップスと協力することができ、大変光栄に思います。日本で初の“フィリップス LED ホルティ・パートナー”として、光環境の提案を通じ、これからの日本の施設園芸分野に貢献していきたいと考えています。」と述べています。

フィリップスが提案する「光のレシピ」について

植物の育成には、それぞれの植物に最も適した光の調節が必要です。植物の色、糖度、水分量や育成の速度は、それぞれの植物によって必要な光の種類や照射のバランスが異なります。

フィリップスでは、農業大国オランダで培った施設園芸用照明のノウハウをもとに、LED 照明においても、欧米を中心に生産者や育苗家、研究機関と豊富なフィールドテストを実施してきました。そこで得た 100 件以上の成功事例をもとに、フィリップスでは植物ごとに異なる最適な光の条件（照射時間、当て方、光の波長や強さの調整など）を“光のレシピ”と呼んでいます。「GreenPower LED」シリーズ製品の供給とともに、フィリップス独自の“光のレシピ”の提供により、お客様の生産性や作物の質の向上をサポートしています。

世界で先進の実績を持つ、フィリップスの植物育成用 LED 照明「GreenPower LED」について

植物育成用 LED 照明は、人工光を利用した温室栽培や植物工場で積極的に導入されており、白熱灯や蛍光灯などの従来光源を利用した場合に比べ、LED 照明では 60%以上の消費電力削減が可能です*。また、LED 照明では植物の光合成に最も作用する赤や青の波長域の光をつくりやすいことから、それぞれの植物に見合った最適な光を効率良く照射し、効果的に植物の成長促進を測れるというメリットがあります。熱が少なく、既存光源に比べ、植物に近い距離から照射でき、省スペース化と生産性を高められることも特長です。

*フィリップス調べ

植物育成用 LED 照明の詳細につきましては、こちらをご覧ください。

http://www.lighting.philips.co.jp/application_areas/horticultural/overview-leaflets.wpd

ロイヤル フィリップス エレクトロニクスについて

ロイヤル フィリップス エレクトロニクスは、人々の生活の向上を目指して常に革新的であり続け、健康で満ち足りた生活を提供する企業です。ヘルスケア、ライフスタイル、ライティング分野における世界のリーダーとして、お客様の視点やブランドプロミスである“sense and simplicity (センス アンド シンプルシティ)”に基づき、人を中心として技術とデザインを融合したソリューションを提供します。世界 100 カ国以上に約 122,000 人の従業員を擁し、2011 年の売上は 226 億ユー

ロで、循環器疾患ケア、急性期疾患の診断治療とホームヘルスケア、省エネ照明ソリューション、新たな照明アプリケーションのマーケットリーダーであると同時に、男性用シェーバーやグルーミング、ホーム&ポータブルエンターテインメント、オーラルヘルスケアなど、人々にやすらぎや喜びをもたらすライフスタイル製品においても強いリーダーシップを発揮しています。フィリップスのニュースリリースについてはホームページをご覧ください。

(<http://www.philips.com/newscenter/>)

シーシーエス株式会社について

シーシーエス株式会社は、1993年に京都で工業用途での検査用LED照明メーカーとして創業以来、検査用LED照明の分野ではリーディングカンパニーとして、トップシェアを誇ります。

工業用途で培った照明の使い方により検査精度を高める技術、ライティングソリューションを強みに様々な分野へ展開しています。2007年には太陽光に近い光の「自然光LED」を開発、光の質が求められる美術館や博物館などに最適な照明を提供しています。

植物育成用LED照明分野では10年以上の研究実績があります。シーシーエス株式会社の詳細につきましてはホームページをご覧ください。(<http://www.ccs-inc.co.jp/>)

<本製品に関するお問い合わせ先>

新規事業部門 施設園芸グループ

TEL : 075-415-2101 FAX : 075-432-0101

E-mail : agri-biotech@ccs-inc.co.jp

URL : http://www.ccs-inc.co.jp/s2_ps/s3/s_02/philips/index.html

■本件に関するお問い合わせ■

シーシーエス株式会社 <http://www.ccs-inc.co.jp>

経営戦略グループ 広報・IR担当 梶原、松田

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル

TEL : 075-415-8291 (広報) FAX : 075-415-7724 E-mail : koho@ccs-inc.co.jp